

Oct. 2017

10

新北市藝遊

新北市ニューアート新北市博物館と芸術文化情報

日文版

LOVE THEATER

藝饗新北
Performing Arts
in New Taipei City

カバーストーリー

2017 藝饗新北愛上劇場

会期：即日より 12/24
場所：新北市芸文センター

国慶節を迎える10月、「2017 藝饗新北—愛上劇場」では音楽・芝居を身近なものにし、親子の会話を深く探求します。ぜひ劇場でダイレクトな感動を味わってください！

2017 大開劇団年度公演「去火星之前（火星に行く前に）」

マルチな才能を誇る徐堰鈴が監督し、蔡侑玲ら実力派団員が総力を挙げて熱演。科学技術と人文をテーマにした新作です。

10/01（日）14:30

新北市交響樂團「躍動新北星」

ヨハン・シュトラウス一家やブラームス、ドヴォルザークなどの有名な舞曲によって、音楽愛好家の舞曲スタイルに対する認識と鑑賞力を高め、より多くの愛好家の暮らしに音楽をお届けします。

10/15（日）15:30



水影舞集「影子般的思緒（影のごとき思い）」続編

物語は、振付師である譚惠貞の父親が残した、開封するまで14年待たなければならぬ手紙から始まり、彼女と亡き父親との穏やかな会話を整えます。影のように連れ添う思いが、記憶としてダンスにこめられます。父親との対話が続くことを願って。

10/21（土）19:30

舞蹈空間舞踏団「不聽話孩子的故事（話を聞かない子供の物語）」シリーズ2—藍騎士和白武士（青い騎士と白い武士）

作家・小野の実子が脚本を担当し、鴻鴻が演出、頼翠霜が振り付けを行い、コミカルでスマートな珍しい親子舞踏劇に仕上がっています。クリエイティブに富んだ多様なポーズとバリエーションあふれるパフォーマンスに、強烈な映像・ライトパフォーマンスを組み合わせ、親子間のコミュニケーションの話題を提供します。

10/28-10/29, 14:30

* 10/28の回では、公演前のガイドと公演後のフォーラムに手話通訳および字幕サービスをご提供します。

新北市芸文センター

MRT→板南線(青ライン)「江子翠駅」で下車して、3番出口から徒歩約10分。

エディターの選

2017 淡水環境芸術祭

会期：10/07、10/21-10/22
場所：淡水老街、淡水金色水岸



にぎやかなパレードイベントでは、淡水の小路を歩きながら、この歴史ある街の雰囲気をよく味わっていただくことができます。この地方の独特の美しさを発見することができるでしょう。環境演劇では、芸術を媒介として淡水の人々の生活に入り込むことができます。一人ひとりの市民が力を振り絞り、ステージにきらびやかな花を咲かせます。街を行き来する観光客との至近距離の交流は、「淡水環境芸術祭」の精神を体現しています。

パレードイベント—舞動淡水、芸遊老街

今年は「舞動淡水・芸遊老街」をパレードのテーマとしています。ブラジリアンスタイルのドラムチーム、ヨーロッパの民族舞踊、フランスの歌謡・ダンスショー、西アフリカの打楽器演奏など、多くのプログループと、約50の学校・民間・企業チームがイベントを盛り上げます。歴史ある淡水の街がアートであふれます。



環境演劇—五虎崗の奇幻之旅

大型史詩環境演劇『五虎崗奇幻之旅』は、優美で神聖な「観音山之女」で始まります。観音山と淡水河を前にして、目を奪われるような優美な踊りと、迫力ある音響・イルミネーション効果により、淡水の1000年の歴史を再現します。劇は斬新なオリジナル曲で一貫しており、環境演劇というスタイルを新しく描いています。時空を超えて淡水を歩きましょう！



淡水老街

MRT→淡水線に乗り、淡水駅下車。1号出口より徒歩16分。

淡水金色水岸

MRT→淡水線に乗り、淡水駅下車。1号出口より徒歩10分。



LOVE THEATER



博物館情報

新北市国定古跡林本源園邸

- 新北市板橋区西門街9号
- ☎ 02-2965-3061 3 ● www.linfamily.ntpc.gov.tw
- 月曜日から日曜日まで 09:00-17:00
- 毎週金曜日は時間を延長して 19:00 まで公開しています。(第一月曜日休館)

新北市立鶯歌陶磁博物館

- 新北市鶯歌区文化路200号 ☎ 02-8677-2727 ● www.ceramics.ntpc.gov.tw
- 月曜日から金曜日まで 09:30-17:00 土曜日から日曜日まで 09:30-18:00 (第一月曜日休館)

新北市立十三行博物館

- 新北市八里区博物館路200号
- ☎ 02-2619-1313 ● www.sshm.ntpc.gov.tw ● 09:30-17:00

新北市烏來泰雅民族博物館

- 新北市烏來区烏來里烏來街12号
- ☎ 02-2661-8162 ● www.atayal.ntpc.gov.tw
- 火曜日から金曜日まで 09:30-17:00 土曜日から日曜日まで 09:30-18:00 (月曜日休館)

新北市立黄金博物館

- 新北市瑞芳区金光路8号
- ☎ 02-2496-2800 ● www.ggp.ntpc.gov.tw
- 月曜日から金曜日まで 09:30-17:00 土曜日から日曜日まで 09:30-18:00 (第一月曜日休館)

新北市客家文化園區

- 新北市三峽区隆恩街239号
- ☎ 02-2672-9996 ● www.hakka.ntpc.gov.tw
- 月曜日から金曜日まで 09:00-17:00 土曜日から日曜日まで 09:00-18:00 (第一月曜日休館)

新北市坪林茶業博物館

- 新北市坪林区水德里水墘凄坑19-1号
- ☎ 02-2665-6035 ● www.tea.ntpc.gov.tw
- 月曜日から金曜日まで 09:00-17:00、土曜日から日曜日まで、09:00-17:30 (第一月曜日休館)

新北市立淡水古跡博物館

- 淡水紅毛城
- 新北市淡水区中正路28巷1号
- 滬尾砲台
- 新北市淡水区中正路一段6巷34号
- 清朝期淡水稅關埠頭
- 新北市淡水区中正路259号
- 淡水藝術工房
- 新北市淡水区中正路298号
- 得忌利士洋行(ダグラス洋行)
- 新北市淡水区中正路316号
- 公司田溪程氏古民家
- 新北市淡水区新民街一段138巷7号
- 滬水一方レジャー芸術文化センター
- 新北市淡水区觀海路91号3階
- 前清淡水関稅務司官邸(リトルホワイトハウス)
- 新北市淡水区真理街15号
- ☎ 02-2623-1001#26 ● www.tshs.ntpc.gov.tw
- 月曜～金曜 09:30-17:00、土、日曜 09:30-18:00 (毎月最初の月曜日休館) ※公司田溪程氏古民家：火曜～日曜 11:00-17:00、その他の時間帯は予約制となります。(月曜日休館) ※滬水一方レジャー芸術文化センター：月曜～金曜 10:30-17:00、土、日曜 10:30-18:00。(毎月最初の月曜日休館) ※淡水藝術工房：月曜～金曜 11:00-21:00、土、日曜 10:00-21:00。(毎月最初の月曜日休館) ※紅毛城と清朝期淡水稅關埠頭の夏4～10月のあひだは庭園が20:00 までに延長。

新北市国定古跡林本源園邸



中国林園の美

場所：新北市国定古跡林本源園邸

中国様式の庭園建築の景観は、物質的ニーズを提供するだけでなく、近隣の山、水、植物と調和していなければなりません。このように、建築の中でも美しい景観を觀賞でき、また、風景、自然と融合になります。林本源園邸を訪れると、これらの伝統的な中国様式のすばらしい景色を一望することができます。



● 自動車 → 台北市和平西路三段から、華江橋を渡って文化路を直進し、民権路を右折したらすぐ左折します。運動場に沿って進むと到着します。

● バス → 264、307、310、701、702 に乗車し林家花園駅で下車いただく、板橋林家花園に到着します。

● MRT → 板南線(青ライン)「府中駅」で下車し、1番出口から徒歩約8分。

新北市立鶯歌陶磁博物館



2017 年台湾陶芸賞

会期：即日より 2018 / 01 / 14 まで
場所：新北市立鶯歌陶磁博物館 / 3F 特展室

劉鎮洲の創作の経歴を紹介する他、6大テーマを企画しています。「初期の作品、創作道具」、「神秘の黒い陶器、四角と円の空間」、「自然の断層地塊、内心の世界」、「異質の介入、互いに反映する材質」、「大地万象、心の対談」そして「山水に人の跡、山林に想いを馳せる」。70組のすばらしい作品は、観る者に変化し続ける生命のイメージを感じさせます。



● 自動車 → 国道3号線高速公路三鶯インターチェンジ(交流道)を下りて、鶯歌方向へ進み、三鶯橋を渡って文化路公共駐車場へ。

● バス → 台北客運バス 702、851、917、981 に乗車するか、桃園客運バス(鶯歌方向)に乗車。

● 鉄道 → 台湾鉄道の区間車に乗車して鶯歌駅にて下車。文化路出口から駅を出て、徒歩約10分。

新北市立十三行博物館



王子の船探検を VR シミュレーション

場所：新北市立十三行博物館 / 1 階学習体験室

ボハラ号は姑婆嶼の近くにあり、1892年に上海から出航し、台風に遭って座礁し沈没、当時の国際メディアで報じられた。船からは王冠と大量の金貨や銀貨が発見され、「王子の船」と呼ばれた。ゴーグルを取って装着してください。ボハラ号のバーチャルリアリティの映像をお楽しみください。



● 自動車 → 台 15 号線: 閩渡大橋 → 台 15 号線を八里方向(龍米路)へ → 中華路 → 文昌路 → 博物館路 → 十三行博物館

● MRT → 1. 淡水線「淡水駅」→ 渡し船 → 紅 13 番バス → 十三行博物館、または、渡し船 → 紅 22 番バス、704 番バス → 仁愛路 → 徒歩 5 分 → 十三行博物館。
2. 淡水線「閩渡駅」→ 紅 13 番バス → 十三行博物館、または紅 22 番バス → 仁愛路 → 徒歩 5 分 → 十三行博物館。

新北市烏來泰雅民族博物館



タイヤル族アート

場所：新北市烏來泰雅民族博物館

記録する文字を持たないタイヤル族文化では緻密な織物によってその歴史が伝承されてきました。伝統工芸に用いられる材料は現地では採取される竹、木、藤、麻などで、基本的には家庭で使用される実用品として作られており、タイヤル族の素朴な特徴が表れています。



● 自動車 → 1. 台北から: 台北 → 羅斯福路 → 北新路 → 北宜路 → 新烏路 → 烏來。
2. 宜蘭から: 宜蘭 → 北宜路 → 新烏路 → 烏來。

● バス → 新店客運バス 849: 台北市青島東路 → 羅斯福路 → 新店 → 屈尺 → 烏來バス停終点。

● MRT → 新店線「新店駅」→ 新店客運バス 849(台北 - 烏來)に乗換 → 烏來バス停終点。

新北市立黄金博物館



あの頃の鉱山—開山 120 周年記念展

会期：即日より 2018 / 02 / 25 まで
場所：新北市立黄金博物館

金瓜石鉱山で金鉱採掘が始まって、今日まですでに120年が経ちました。この展覧会では、台湾における金鉱山の歴史と人文的価値について、見学者が違った角度から理解を深められるよう、「開山の歴史」と「山の町の記憶」の二大テーマを通じて、歴史的イベントの観点から住民の生活の記憶まで、鉱山の発展と移り変わりについて展示を行います。



● バス → 1. 台北—金瓜石: 台北 MRT「忠孝復興」駅 2 番出口前にて基隆客運(バス)1062 系統に乗車 → 瑞芳、九份を経て終点「金瓜石」にて下車。
2. 基隆—金瓜石: 鉄道「基隆」駅前の「基隆火車站(仁祥診所)」停留所で基隆客運(バス)の 788 系統に乗車 → 瑞芳、九份を経て「金瓜石」にて下車。

● 鉄道 → 「台北」駅で東部幹線の宜蘭・花蓮方面行き列車に乗車 → 「瑞芳」駅にて下車 → 新北市警察瑞芳分局脇(区民広場)の「地政事務所前」停留所で基隆客運(バス)の 1062 系統、788 系統に乗車 → 「金瓜石」にて下車。

新北市客家文化園區



カラフルなパステル—梁玉燦パステル画創作 77 回顧展

会期：即日より 11 / 12 まで
場所：新北市客家文化園區 / 芸靚坊

色鮮やかで使いやすいパステルは、絵の初心者だけでなく多くのプロの画家たちにも好んで使われています。梁玉燦氏の作品はアメリカの著名な芸術団体が主催する様々な国際的コンテストの常連となっています。



● バス → 台北客運バス 702 番、851 番(休日運休)、917 番、981 三鶯線先導バス、桃園客運バス 5005 番(三峽 - 桃園)。

● 鉄道 → 台湾鉄道「鶯歌站」駅で下車し、桃園客運バス 5005 番(三峽 - 桃園)または、台北客運バス 981 三鶯線先導バスに乗換え。

● MRT → 1. 板南線(青ライン)「永寧駅」→ 台北客運バス 917、981 三鶯線先導バス。
2. 板南線(青ライン)「頂埔駅」→ 台北客運バス 981 三鶯線先導バス。

新北市坪林茶業博物館



お茶の装い—お茶の包装美学特別展

会期：即日より 2018 / 06 / 03 まで
場所：新北市坪林茶業博物館 / B1 展示區

「お茶の装い—お茶の包装美学特別展」は、古今東西におけるお茶の包装及び茶缶の沿革を紹介します。歴史、形、機能、美学、マーケティングなどの視点から一々分析し、皆様にそのお茶の包装の美しさから見られる各時代の様々な姿を紹介します。



● 自動車 → 新店または宜蘭から省道台 9 号線を通り、北宜線または国道 5 号に入ると到着します。景美からは 106 線で木柵、深坑、石碇 106 乙線道を通り、閣瀾から坪林行き産業道路に入れば到着します。

● MRT → 新店駅で下車し、923 または緑 12 の新店客運バスに乗り換えて坪林観光センター(坪林中学)駅で下車、徒歩約 5 分で到着します。

新北市立淡水古跡博物館



休日の芸術文化観光スポット

会期：10 / 01 より 10 / 31 まで
場所：淡水海関埠頭

紅毛城の向かいにある海關碼頭という埠頭は、淡水河ほとりの広々とした景色が眺められ、知る人ぞ知る夕陽の絶景スポットでもあります。芸術文化の香り漂う雰囲気の中、画材を借りて写生をしたり、芝生の上でピクニックをしたりと、心地よい休日気分を楽しんでください。



淡水海関埠頭

● MRT → 淡水駅下車後、紅 26、857、836 のいずれかに乗車し「紅毛城」で下車します。